

十五六日頃大本營を東京に設置

(東京十二日) 政府は愈々大本營を東京に設置することに決し、準備手續を完了次第軍令に依り迅速にこれを実行するに決した。その時期は早ければ十五六日頃の手定である。

皇后陛下畏くと

名の戦傷疾將共御見舞

(東京十二日) 畏くと皇后陛下に於ては十二日午後二時十五分中込の東京第一陸軍病院並びに陸軍各医学校に行啓、一時向の長きに亘り名譽の戦傷疾將共を親しく御見舞ひ遊まれた。將共は御仁慈の程に唯感泣するばかりであった。

使に帝國を命じたと傳へてある、以上の内ユレネフ駐独大使マリスキー、土庫古大使は既に帝國の上守P.U.に逮捕された。

仕かけ爆弾で

英王國 御紋章の御物を粉砕

(フリン工日) ケブリンのアイルランド中央電信局、土庫局のある建物屋上に爆弾を仕掛けたとあり、これが炸裂した。爆弾は轟然と燃焼し、英國王國の御物も粉砕し、附近の建物の窓硝子も破つた。

府政聯ソ

駐独大使 土庫古大使
宅スコー十百) A.P.通信の報道に依ればソ聯政府は最近自國の四二、土庫古、波蘭土駐劄大

公債消化に就て懸念無し

関西銀行 賀屋藏相の演説要旨
大倉は於る

(東京十二日) 大阪に開催された関西銀行大会に於ける賀屋藏相の演説要旨を要約し、

「今更なる以て経済の戦時体制が円滑に運行せられ、貿易の状況が孰れと順調なる経過を辿つてゐること、は慶賀に堪えぬ、金融界の情勢に就ては

年初以來、産業界の活況益々著しきものあり、資金の需要極めて旺盛だが政府は出来るだけ資金の供給を潤澤ならしむるに努め、あるが、年末金融に何ら懸念無しと考へる。

公債の消化に就ては今後関係資金の運用に就き特別の考慮を拂ふ心算であるから、此れ又懸念は無い、十三年度予算に就ては戦時遂行上必要なる物資と資金との供給を確保するため、直接等々に関係簿籍方面の経費は出来るだけこれを見合ふと共に、統後の施設に關しては積極的の充實する方針

尚結城日銀總裁は生産及び消費増加に適合して通貨流通高が自然的増加を來すべきは當然の事であつて、これがために何ら懸念インフレの懸念を抱いて無いと言明した。

新任暹羅國公使

信任状を捧呈

(東京十二日) 新任暹羅國特命全權公使「P. シー」は十二日午後

天皇陛下御親電

伊國皇帝御誕辰日

(東京十二日) 天皇陛下には十二日、伊太利國皇帝陛下御誕辰日につき御親重なる御親電を御發送遊ばされた。

瓜生大將逝去

瓜生大將(一)瓜生外吉大將は小田原町海濱病院に入院中、持病の外に氣管支炎を併発し、十一日午前八時五分遂に逝去した、享年八十一歳。

対英問題に就き 積極的の活動を開始

対英同志会を結成

(東京十二日) 十二日午後工業俱樂部に於て山本健二部主催の下に對英問題に關する協働會を開き、長川隆、小林庄三郎、小野寺長二郎、小久保善七、木多雄太郎、河上徹水、藤澤一宮田光雄、小林洋一、その他二十餘名出席、山本より同協働會の趣旨を述べ、本多、小久保より賛成意見の陳述あり、即時對英同志会を結成し同志を全國に糾合し近く國民大會を開催すべしといふ、小久保意見一致し、一切の組織方法は山本に一任し今後に起すべき對英問題に就き積極的の活動を開始する事になった。

中野正剛の渡欧

(東京十二日) 中野正剛は民間有志代表として日独伊三國防務協定成立の感謝と支那要事に對する帝國の見解披露のため、十一日夜東京発、渡欧の途に上つた。

本年度入学児童父兄の御案内

今般本校は帝國政府より公認日本小学校の許可を、近々得る段取りを了した。此れに依り従来の如く日本語のみの教育に留らず、七年間に亘り國語並に日本語常小學校の教科を完全に修得せしめる學制に改革し、此を本年度入学者の一年生より実施し、二年計画にて完成せしめ、學校経営等に就いては日會に於て種々研究を重ね其進出法の見直しと立ち方難を排して第二世教育の完備を期す方針であります。就ては本年度に達した児童(自一九三三年四月(生れ)及び本年度より入学児童をお持ちの父兄諸氏にお集り願ひ本校當局若側と父兄諸氏との懇話なき意見の交換を致し度う存じます。お子様のため定むれば第二世教育の礎とならざるべき会合でありますから万障御繰合の上是非御出席被下度此段御案内申上げます。尚々目標は御案内状に於て詳述して御在りませしが住所不明や調査不行届きのため案内状が漏れに不十分の方多々あること御座いますから懸念から右御案内によりまして御集會を願ひ致します。

各位

在亞日本人會 學務部長 安永佳一

天津北京の二大市に 見本展示会を開催

(東京十二日) 昭和十二年一月十四日(日曜)午後三時、一場所 在亞日本人會、館

天津北京の二大市に

(東京十二日) 昭和十二年一月十四日(日曜)午後三時、一場所 在亞日本人會、館

